

校長あいさつ

さいたま市立岸町小学校
校長 笠原 実

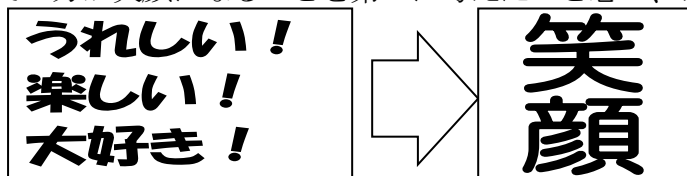
本校3年目となりました、校長の笠原 実（かさハラ マコト）です。どうぞよろしくお願ひします。今年度は新入生115名を迎え、全児童数727名（24学級、内2特別支援学級）となります。

今年度も、輝かしい歴史と伝統のある岸町小学校の学校教育目標「かしこく」（知育）、「やさしく」（徳育）、「たくましく」（体育）、「なかよく」（コミュニケーション）「～豊かな心を持ち、たくましく生きる児童の育成～」を具現化する教育活動を目指します。また、今年度の学校としてのテーマを以下のように掲げました。

〈令和3年度 学校経営方針のテーマ〉

「笑顔のあふれる学校に」

新型コロナウイルス感染防止への対応は、3年目となりました。できることを工夫して行い、子どもの学びを止めないことを第一に考えてやってきました。しかし、子どもたちにはいろいろな制限を課し、そのことで少なからずストレスがたまり、不安定な心持ちになっていたことは否めません。教職員も、通常とは違う面での配慮にエネルギーを使い、余裕がなくなっていた部分があります。そこで今年は、子どもも教員も、そして保護者・地域の方々も、岸町小学校に関わる全ての方が笑顔になることを第一に考えたいと思い、テーマを設定しました。



私の若かりし頃の流行歌のマネですが、「分からなかったことが分かるようになって、うれしい!」「新しい友達と仲良くなって、楽しい!」「優しくて、授業の面白い先生が、大好き!」といった気持ちが集まった時に、自然と笑顔があふれてくると考えました。その笑顔を生み出すための重点を4つ挙げます。

- ① 「教育DX」で、個の学びを充実・深化させる。(学力向上)
- ② 形と気持ちを整え、安全で美しい学校にする。(安全・安心)
- ③ 学校運営協議会を要に、学校・保護者・地域の絆を深める。(開かれた学校づくり)
- ④ 児童のよさを見出し、「Well-being」(一人ひとりの多様な幸せ)を大切にする。

(教員の資質向上)

これらは全て、「笑顔のあふれる学校に」するための方策です。本校の取組について、ぜひ御理解をいただき、みんなで岸町小学校の子どもを育ていけるように、今年度もどうぞ宜しくお願いします。

令和3年5月吉日